

今年度予算に向けて見直したこと

歳出を抑えるため
徹底的に事業を見直し

今年度の予算編成では、事業の必要性・効果などをあらためて見直し、昨年度に引き続き歳出の削減を図りました。今年度から新たに削減する内容は下の表のとおりです。人件費については、昨年度に引き続き、職員は平均10^{パーセント}を減額、町長は約30^{パーセント}、助役は総額約12^{パーセント}、教育長も総額9・7^{パーセント}の減額を行います。皆さんにも負担をお願い

まちでは、歳出削減のほか、固定資産税率や公共下水道・農業集落排水使用料の引き上げなど、昨年度から皆さんに負担をお願いしています。今年度は7月からごみ袋・シールの値上げを行います。財源確保のため、ご理解とご協力をお願いします。

平成 19 年度予算で見直し・削減を図った主なもの

項 目	内 容	削減額 (千円)
議員給与	平成 18 年度からの 7 ^{パーセント} 削減に加え、さらに 5 ^{パーセント} を削減し、計 12 ^{パーセント} の報酬削減を行う。また、議員定数を 12 人から 10 人に削減	1,987
文書発送	職員による文書配布などの実施強化	380
庁舎管理	各種点検委託を他施設との一括契約とし、経費を削減	214
総合行政情報システム管理	県情報センターの財務サーバーを利用。黒坂支所業務システムを廃止	3,385
電話・電気料金の削減	契約変更による電話料金の削減。昼間消灯による電気料金の削減	504
納税報奨金の縮減	100 ^{パーセント} 納付：3 ^{パーセント} を 2.5 ^{パーセント} 、100 ^{パーセント} 未満：0.9 ^{パーセント} を 0.7 ^{パーセント} に減額	301
町医療費助成の廃止	身体障害者手帳 3・4 級所持者、療育手帳 B 所持者などの医療費助成を廃止	101
保育所嘱託員の削減	黒坂保育所の入所対象年齢引き上げにより嘱託員を削減	4,328
環境衛生費用の削減	業者負担による公共下水道減溶化施設の増設による汚泥の減少による負担金の減額。合併処理浄化槽の設置や公共下水、農業集落排水施設接続によるし尿の減溶	8,039
町農業委員数の削減	時期改選期から委員数を 13 人から 10 人へ削減	616
有害鳥獣駆除対策	日野川左岸事業による鳥獣害侵入防止柵の設置事業の普及による事業費の見直し	800
公園施設管理費用の削減	公園施設の草刈作業などについてボランティアを募集	806
除雪費の削減	消耗品費の一括納品、除雪路線の組み合わせの精査による運転委託料・機械借上げ料の減額	1,460
隣保館等職員の報酬削減	隣保館長、隣保館指導員、生活相談員、人権教育推進員の報酬月額の見直し	1,116
小中学校教育振興費の減額	準用保護児童生徒就学援助費の給食支援の見直し。児童生徒の町営バス定期券の期間延長による通学費補助金の削減と事務の簡素化	1,376
文化センター管理	日常清掃を職員で行い、清掃業務委託料を削減	394
図書館管理	図書情報の書誌情報入力を業者委託から職員実施に変更	658

平成19年度 まちの主な事業

担当課	事業名	予算額 (千円)	担当課	事業名	予算額 (千円)
総務企画課	広域行政(県西部広域行政管理組合負担金)	143,000	産業振興課	農地水環境保全向上対策(農村の環境を守る地域活動への交付金)	678
	過疎バス対策	17,418		森林整備地域活動支援	15,501
	選挙(知事、県議、町議、町農業委員、参議院)	30,789		大規模林道日野金城線負担金	21,567
住民課	不動産鑑定委託(平成21年度の固定資産評価替えに伴う標準宅地鑑定評価の実施)	3,696		広域基幹林道宝仏山線	4,750
				中小企業小口融資貸付(中小企業に対する資金の貸付け)	53,117
健康福祉課	保育所管理運営	99,380		除雪	12,208
	老人保健(健康手帳の交付、健康審査など)	10,393	教育委員会	町民ミュージカル補助	550
	予防接種	5,381		特色ある学校づくり交付金	1,400
	障害者福祉(施設への入・通所支援など)	90,241		ひのがわ子ども教育支援センター運営協議会負担金(不登校児童・生徒へのカウンセリングなどの支援)	300
産業振興課	三町衛生施設組合負担金(し尿・汚泥・ごみ共同処理事業)	83,951		少人数学級実施	2,000
	中山間地域総合整備(日野川左岸地域の生活環境基盤などの整備)	8,387		日野郡地域指導主事設置(学校・地域と連携した家庭教育の指導を行う指導主事の設置)	1,000
	中山間地域等直接支払(地域での農地保全活動への交付金)	44,094		ブックスタート事業(乳幼児期から本に親しんでもらうため、健診時に絵本等をプレゼント)	34
	県営奥日野広域農道整備負担金	11,014			
	全国和牛能力共進会对策(10月に県西部で開催)	1,120			

特別会計の予算額比較表

(単位：千円)

会計名	平成19年度 当初予算	平成18年度 当初予算	比較	対前年度比 (%)
国民健康保険	430,064	416,316	13,748	3.30
老人保健	850,056	849,987	69	0.01
介護保険	548,834	516,541	32,293	6.25
簡易水道	160,322	140,645	19,677	13.99
公共下水道事業	144,171	136,692	7,479	5.47
農業集落排水事業	67,340	61,249	6,091	9.94
合計	2,200,787	2,121,430	79,357	3.74

一般会計とは別に、それぞれの目的で運営する6つの特別会計予算の内訳は、国民健康保険特別会計が4億3000万円、老人保健特別会計が8億5006万円、介護保険特別会計が5億4883万円となり、また、簡易水道特別会計は1億6032万円、公共下水道事業特別会計が1億4417万円、農業集落排水事業特別会計が6734万円となりました。

特別会計予算